

令和5年度熊本県高等学校カヌー競技大会新人大会
兼九州高等学校カヌー新人大会予選会実施要項

- 1 大会名 令和5年度熊本県高等学校カヌー競技大会新人大会
- 2 主催 熊本県高等学校体育連盟・熊本県教育委員会
- 3 後援 鹿児島県伊佐市教育委員会・鹿児島県カヌー協会
熊本県カヌー協会
- 4 主管 熊本県高等学校体育連盟カヌー専門部
- 5 期日 令和5年9月16日(土)、17日(日)
- 6 会場 鹿児島県伊佐市菱刈カヌー競技場
- 7 競技種目 500m K-1, K-2, C-1, C-2,
WK-1, WK-2
- 8 競技日程 16日(土) 競技開始 13:00
競技終了 16:00
17日(日) 競技開始 9:30
競技終了 11:50
閉会式 12:20
- 9 競技規定 2023年公益社団法人日本カヌー連盟競技規則による。
- 10 競技方法 トーナメント方式
- 11 参加資格
 - (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
 - (2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、当該競技要項により参加の資格を得たもの。
 - (3) 年齢は、平成17年4月2日以降生まれたものとする。ただし、出場回数は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - (4) チームの編成において、全日制課程と定時制課程、通信制課程の生徒の混成を認めない。
 - (5) 複数校合同チームについては、本連盟が定める「複数校合同チームの大会参加規程」に従う。
 - (6) 転校後6ヶ月未満の生徒の参加は認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は各専門部で調査し、高体連会長に諮る。
 - (7) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
 - (8) その他の事項については、全国高等学校体育連盟規定、九州高等学校体育連盟規定の参加資格に準ずる。
 - (9) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(6)の大会参加資格を満たし、かつ、県高体連が承認した生徒を、「大会参加資格の別途に定める規定」に従い、大会参加を認める。
 - イ 上記(3)アのただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
 - ウ 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、3学年までの年齢19歳未満の者に限る(同一学年の参加は同一競技1回限り)。
- 12 参加制限 シングル・ペアの種目の重複はかねて良い。
- 13 引率・監督
 - (1) 引率責任者は当該校の教員とする。
 - (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の

場合はスポーツ安全保健（傷害、賠償責任保険等）に必ず加入することを条件とする。

1 4 個人情報及び肖像権の取扱い

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取扱いについては「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に、また、本大会における競技者及び指導者並びにその他の関係者の肖像の取扱いについては「熊本県高等学校体育連盟肖像権の取扱規程」に基づき、取り扱うものとする。

なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

1 5 参加申込

令和5年8月31日（木）必着。別紙様式に従い申し込むこと。

〒868-8511 熊本県人吉市北泉田町350

熊本県立人吉高等学校内 大瀬 修平 宛

電子メール：ose-s@mail.bears.ed.jp

1 6 参 加 料

（1）参加料 高体連加盟校の生徒一人500円
非加盟校の生徒一人1,000円

（2）納入方法 学校毎にとりまとめ、加盟校及び非加盟校ともに参加申込と同時に所定の要領で下記に振り込むこと。（振込みのコピーを添付する。）

（1）振込先 郵便口座番号 17190-10256871
口座名称 熊本県高体連カヌー専門部

振込先 銀行名 : ゆうちょ銀行 金融コード : 9900
店番 : 718 店名 : 七一八店（ナイチハチ店）
預金種目 : 普通 口座番号 : 1025687
カナ氏名（受取人名） : クマモトケンコウタイレンカヌーセンモンブ

1 7 表 彰

第3位までを入賞とし、団体3位、個人第3位までに賞状を授与する。
各種目1位～8位まで得点（8点～1点）を与え、学校の順位を決める。

1 8 監督会議 令和5年9月16日（土）10時00分 競技会場

1 9 組合せ 令和5年9月6日（水）18時00分
熊本県立人吉高等学校会議室において予選の抽選を行う。

2 0 九州大会への出場について

シングル種目は8位まで、ペアは9位までが九州大会に出場できる。

2 1 そ の 他

練習中も規定のライフジャケット（常時浮力7kg以上）を着用し、事故防止に万全を期すること。また、事前に応急手当の指導を行うこと。